

中川護岸耐震補強工事（葛飾区青戸一丁目地内から同区青戸二丁目地内まで）における底質調査の測定結果と対応について

中川護岸耐震補強工事（葛飾区青戸一丁目地内から同区青戸二丁目地内まで）における掘削土処分のための事前の性状確認試験として、工事施工範囲での底質調査を実施しました。

その結果、詳細図の底質調査地点において環境基準値（150 pg-TEQ/g）を上回る 160 pg-TEQ/g のダイオキシン類が検出されましたので、お知らせします。

1 底質調査について

実施期間 令和2年4月15日から令和2年5月26日まで

実施場所 葛飾区青戸一丁目地内から同区青戸二丁目地内まで

測定結果 底質調査地点でのダイオキシン類含有量 160 pg-TEQ/g

*環境基準 150pg-TEQ/g 以下（ダイオキシン類対策特別措置法に基づく基準）

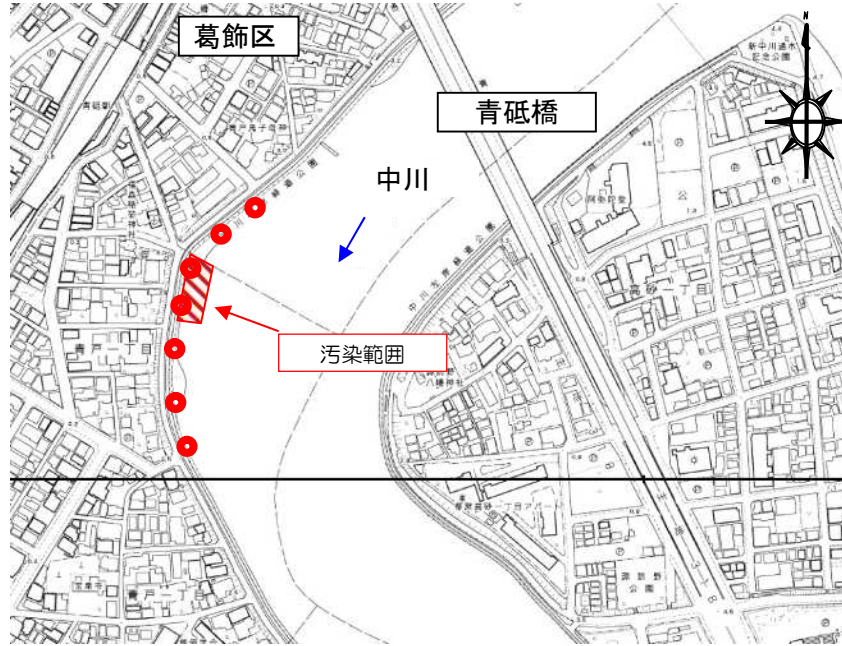
*pg（ピコグラム）：一兆分の1グラム

*TEQ：ダイオキシン類の量を、最も毒性の強い2,3,7,8-四塩化ジベンゾ-パラ-ジオキシンの量に換算した値

2 今後の対応

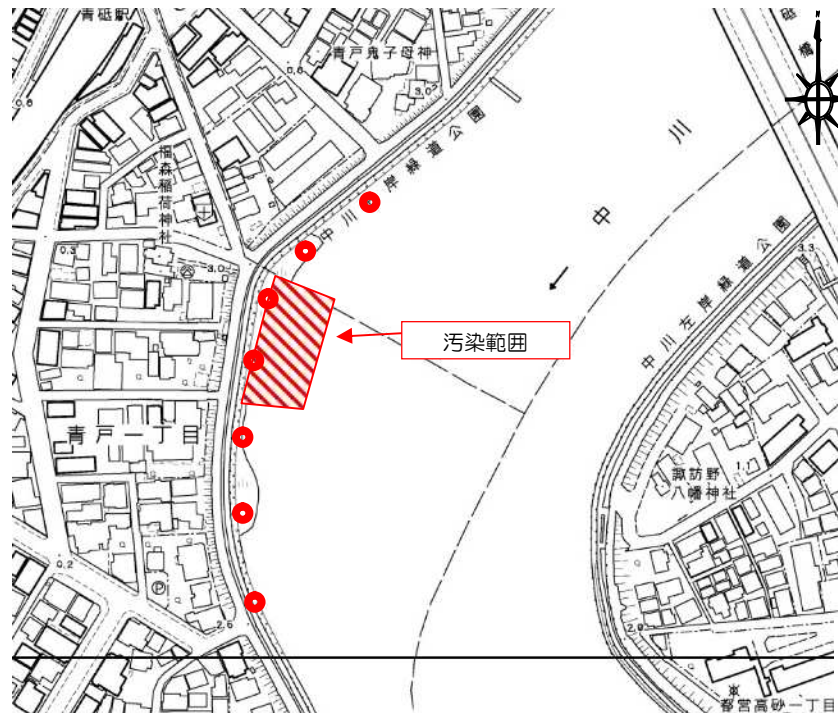
底質調査結果を踏まえて「河川、湖沼における底質ダイオキシン類対策マニュアル（案）」（平成20年 国土交通省）に基づき、汚染範囲を把握するため、詳細な範囲確定調査を実施した結果、汚染範囲が確定されました。今後、汚染土対策として、処分場管理者などの関係者と協議のうえ、適切な処分方法を選定し処分する予定です。

案内図



凡例
● 底質調査地点

詳細図



凡例
● 底質調査地点

問い合わせ先
建設局河川部計画課
(連絡先) 電話：03-5320-5425(直通)